

ら行

ライフサイクルコスト

製品や構造物(建物や橋、道路など)が整備されてから、その役割・供用を終えるまでに必要となる総費用額。

ライフスタイル

生活の様式や価値観。

ライフステージ

人間の一生における幼年期・児童期・青年期・壮年期・老年期などのそれぞれの段階。家族については新婚期・育児期・教育期・子独立期・老夫婦期などに分けられる。

リカレント教育

義務教育や基礎教育を終えて労働に従事するようになってからも、個人が必要とすれば教育機関に戻って学ぶことができる教育システム。

立地適正化計画制度

行政と住民や民間事業者が一体となったコンパクトなまちづくりを促進するための都市計画上の制度。

連携中枢都市圏

地域において、相当の規模と中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町村と連携し、コンパクト化とネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための都市圏を形成するもの。

労働力人口

15歳以上の人口のうち、「就業者」と「完全失業者」を合わせたもの。

わ行

ワーク・ライフ・バランス

仕事と生活の調和。老若男女誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域社会等においても、人生の各段階に応じて、多様な生き方が選択・実現できること。